

令和9年度のトキ放鳥をめざして

となりのミコトツキー
第70回

LINE公式アカウント「いずもトキファンクラブ」を開設しました！

このたび、トキや市の取組などについて、より積極的な情報発信を行うため、LINE公式アカウントの活用により、「いずもトキファンクラブ」を開設しました！

会費無料ですので、トキの放鳥に向けた取組を応援いただける方や、トキについてもっと知りたい方は、ぜひお気軽にご登録ください！

イベント開催情報
トキのクイズなど
トキに関するさまざまな
情報を発信します！

入会特典として
絵本「いずものトキ
くるりのぼうけん」
オリジナル壁紙
をプレゼント！



- ①【友だち追加】から追加画面に移動
- ②二次元コードを読み取るまたはID検索
ID: @245szlua
- ③追加で完了！



おたずね／政策企画課 プロジェクト推進室 TEL 21-6079



だんだんサミット
中海・宍道湖・大山圏域市長会

中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市（出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市）で構成し、圏域が一体となってさまざまな事業を展開しています。

「小泉八雲のオープンマインド、持続可能な圏域の未来をめざして」

～ 2025 年秋 連続テレビ小説「ばけばけ」放送開始に寄せて～

明治時代、小泉八雲は地球半周以上を旅してこの圏域に赴任しました。八雲は異国の地においても人々や文化に公平で愛のあるまなざし（オープンマインド）をもって接し、圏域各地の伝承や怪談などを聞き集め、美しい自然や風習を絶賛して、世界に紹介しました。

そして、日本の将来にとってもっとも大切なことは「自然との共生を忘れないこと、物の豊かさを求めすぎず、シンプルな生き方を続けることだ」と説きました。先人から受け継いだ地域の資源を大切にしながらグローバルに考える。八雲のまなざしで圏域を歩いてみると、持続可能な未来を作っていくヒントが見つかりそうです。



稲佐の浜（小泉八雲ゆかりの地）

おたずね／政策企画課 TEL 21-6612 FAX 21-6752

9月1日
から

軽度・中等度難聴者補聴器購入費助成 を始めます

身体障がい者手帳(聴覚障がい)の交付の対象とならない18歳以上の
軽度・中等度難聴者の、日常生活や社会参加を支援することを目的とし
た出雲市独自の事業です。



●対象者(以下の3項目全てに該当する者)

- ・住民税非課税世帯または生活保護受給世帯に属する者
- ・市内に住所のある18歳以上の者
- ・身体障がい者手帳(聴覚障がい)の該当にならない者で、
いずれかの耳もしくは両耳の聴力レベルが30デシベル以上の者
(ただし、聴力レベルが30デシベル未満であっても、医師が必要と認めた場合は対象となります。)

●助成額 25,000円

(ただし、助成は50,000円以上の補聴器を購入する場合に限ります。)

●手続について ※助成を受けるには事前に手続が必要です!

対象者の年齢が18歳から64歳までの方は福祉推進課、65歳以上の方は高齢者福祉課に、
対象者の本人確認書類をご用意のうえ、必ずご相談ください。なお、代理で来庁される場合は、
代理人の本人確認書類もご用意ください。(各行政センター市民サービス課でも相談できます。)

おたずね/福祉推進課 TEL 21-6961 FAX 21-6598
高齢者福祉課 TEL 21-6967 FAX 21-6974

OH!

地産地消コーナー まいがな出雲!

Vol.61 神話の国で生まれた「神紅」

地元でとれる食材のおいしさを再発見してもらい、積極的に消費してもらいたい!地元食材や生産者に親しみをもってもらい、地域への愛着を深めてもらいたい!との思いで、
いろいろな情報をお届けします。

今月の担当 農業振興課 TEL 21-6557



「神紅」は、シャインマスカットとベニバラードを掛け合わせて作られた島根県オリジナル品種のぶどうで、十数年の歳月をかけて開発されました。

皮ごと食べられる大粒の果実は、鮮やかな紅色と芳醇な香りを持ち、その糖度は20度以上と驚くほどの甘さを誇ります。

島根県内でのみ栽培が許されており、出荷にあたって糖度や大きさ、色、形などの厳しい基準をクリアしたものだけが出荷されています。



島根県
神紅HP

神紅の生産に携わる倉橋さんにお話を伺いました。

～「神紅」農家 倉橋 孝夫さん～

●栽培のきっかけ

もともと県の農業技術センターの職員で、神紅の開発に関わっていたこともあり、退職後、農家として神紅栽培に携わっています。

●神紅の魅力

神紅の魅力は、なによりその味。同様に皮ごと食べられるシャインマスカットより甘く、また紅茶のアールグレイのような香りと、スナックのようなパリッとした食感があります。

●栽培の苦労

開発から間もないこともあり、まだ栽培技術が十分に確立されていないので、味はもちろん、房の形や色付きなどがより良くなる方法を、試行錯誤しながら栽培しています。

品質を高める技術は、栽培農家みんなでも共有しながら、栽培の普及に努めていきたいです。

●神紅の今後に向けて

神紅の栽培を広げて、もっと多くの人に神紅の美味しさを知ってもらえるようになれば嬉しい。島根ぶどうの代表、デラウェアに追いつけるよう頑張っていきたいです。